



2020年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月15日

上場会社名 IMV株式会社
 コード番号 7760 URL <https://www.imv.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 濱里 一也
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6478-2565

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第2四半期の連結業績(2019年10月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期第2四半期	6,278	1.0	490	30.1	497	27.2	328	35.7
2019年9月期第2四半期	6,343	12.3	701	5.5	682	3.7	511	11.7

(注) 包括利益 2020年9月期第2四半期 310百万円 (38.0%) 2019年9月期第2四半期 501百万円 (5.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期第2四半期	20.24	
2019年9月期第2四半期	31.54	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年9月期第2四半期	17,332	6,705	38.6
2019年9月期	15,200	6,503	42.8

(参考) 自己資本 2020年9月期第2四半期 6,694百万円 2019年9月期 6,501百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年9月期		0.00		8.50	8.50
2020年9月期		0.00			
2020年9月期(予想)				8.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により今後の業績を見通すことは極めて困難と判断いたしましたので、2020年9月期の連結業績予想を未定とさせていただきます。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期2Q	16,957,016 株	2019年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2020年9月期2Q	663,452 株	2019年9月期	735,798 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年9月期2Q	16,243,303 株	2019年9月期2Q	16,221,399 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多く、合理的な業績予想の算定が困難な状況のため、連結業績予想につきまして未定としております。今後、合理的な予想が可能となった時点で改めて公表いたします。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
3. その他	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行により世界的な景気減速が生じ、原油価格の低下や株式価格の大幅な下落が見られました。国内経済につきましても、インバウンド需要の急激な低迷などの内需が落ち込むとともに、各国の感染拡大防止策により外需にも大きなマイナス影響が出始め、景気の先行きに不透明感が増しております。

このような環境の中、当社グループは、振動シミュレーションシステムにおきましては、前連結会計年度に販売を開始いたしました新製品「m130LS」など、新たな市場ニーズの取り込みを進めてまいりました。また、ロケット開発事業のベンチャー企業であるインターステラテクノロジズ株式会社とスポンサー契約を結び、同社が開発中の観測ロケットの打ち上げを支援するなど、振動問題のソリューションパートナーとしてのさらなる可能性拡大を目指しております。テスト&ソリューションサービスにおきましては、国内外とも、引き続き自動車業界を中心に試験実施の引き合いが堅調に推移しております。メジャリングシステムにおきましては、前連結会計年度に発表いたしました振動ピックアップ新製品「VP-8021A」の受注や他社との業務提携を通じてFA業界への進出を目指すとともに、従来からの海外売上に加えて国内でも電力業界向け地震計の営業活動を強化してまいりました。

しかしながら、前連結会計年度末における振動シミュレーションシステムの受注残高減少を受け、当社グループの売上高は6,278百万円(対前年同四半期比1.0%減)となりました。利益面では前連結会計年度に新設した受託試験施設における人件費や減価償却費の増加などにより、営業利益が490百万円(対前年同四半期比30.1%減)、経常利益は497百万円(対前年同四半期比27.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は328百万円(対前年同四半期比35.7%減)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

(振動シミュレーションシステム)

国内市場におきましては、自動車・自動車部品業界や電機業界、試験所、航空宇宙業界より省エネ型振動シミュレーションシステムなどの受注を受けました。また、前連結会計年度に発売いたしました小型振動試験装置「m130LS」が生産性向上優遇税制の適用を背景に受注を受けるなど、これまでの取り組みが結実してまいりました。海外市場におきましては、欧州地域におけるEV業界などを中心に大型振動試験機の引き合い及び受注が好調に推移いたしました。

しかしながら、前連結会計年度末における受注残高減少などの影響により、この品目の売上高は4,381百万円(対前年同期比4.8%減)となりました。

(テスト&ソリューションサービス)

前連結会計年度に開設した日本高度信頼性評価試験センター(e-TCJ)及び春日井テストラボをはじめ、大型機中心の設備構成とした名古屋ラボがご好評をいただき、受託試験売上増加に貢献いたしました。また、前連結会計年度に引き続き関東および関西において自動車業界を中心に電力・鉄道・航空宇宙分野においても受注があり、売上高が伸長いたしました。加えて、海外ラボも順調な立ち上がりを示し売上も伸長いたしました。

以上の結果、この品目の売上高は1,320百万円(対前年同期比17.7%増)となりました。

(メジャリングシステム)

常時監視計の売上が伸長するとともに、信頼性評価システム「MIG-8600B」につきまして好評をいただき、展示会に出展するなどさらなる積極的な販路の拡大を進めてまいりました。

しかしながら、COVID-19によるASEAN及び中国向け地震計の販売が停止を余儀なくされたため、この品目の売上高は576百万円(対前年同期比7.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ2,131百万円増加し、17,332百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ2,181百万円増加し、11,064百万円となりました。この主な要因は、COVID-19による影響に備えて運転資金の調達を行ったことによる現金及び預金の増加1,634百万円及び仕掛品の増加365百万円などによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ49百万円減少し、6,268百万円となりました。この主な要因は、投資その他の資産の減少78百万円によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ1,930百万円増加し、10,627百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ938百万円増加し、7,622百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加604百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ991百万円増加し、3,004百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の増加989百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ201百万円増加し、6,705百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加190百万円によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ4.2ポイント減少し38.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に伴う日本政府の緊急事態宣言の発令等により、主力事業である振動シミュレーションシステムにおいて国内外における活動エリアが制限された結果、顧客先を訪問できないなどの事態が発生しており、4月以降の受注活動を通じて当初見込まれた実績が達成できないリスクが高まっております。このような状況において、今後の業績を見通すことは極めて困難と判断いたしましたので、2020年9月期の連結業績予想を未定とさせていただきます。

通期の連結業績予想数値の修正（2019年10月1日～2020年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想（A）	12,500	1,000	1,000	800
今回修正予想（B）	—	—	—	—
増減額（B－A）	—	—	—	—
増減率（％）	—	—	—	—
ご参考 前期実績（2019年9月期）	12,348	730	652	366

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,143,409	2,778,127
受取手形及び売掛金	4,224,722	4,199,204
電子記録債権	600,599	872,649
製品	555,634	432,601
仕掛品	1,312,827	1,677,907
原材料	856,548	887,805
その他	192,778	219,255
貸倒引当金	△3,441	△3,051
流動資産合計	8,883,079	11,064,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,555,150	2,583,304
土地	1,935,656	1,935,656
その他(純額)	1,181,561	1,186,736
有形固定資産合計	5,672,367	5,705,697
無形固定資産		
のれん	12,555	8,370
その他	69,757	69,511
無形固定資産合計	82,313	77,881
投資その他の資産	562,941	484,602
固定資産合計	6,317,622	6,268,180
資産合計	15,200,702	17,332,680
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,216	1,743,321
電子記録債務	1,027,968	1,065,620
短期借入金	2,125,000	2,729,999
1年内返済予定の長期借入金	361,404	791,492
未払金	427,759	322,234
未払費用	346,595	241,226
未払法人税等	212,058	127,148
未払消費税等	12,617	—
製品保証引当金	89,000	71,000
株式報酬引当金	37,129	—
訴訟損失引当金	17,844	—
その他	312,638	530,673
流動負債合計	6,684,231	7,622,716
固定負債		
長期借入金	1,669,480	2,658,690
長期未払金	192,169	192,169
資産除去債務	47,043	47,054
その他	104,265	106,716
固定負債合計	2,012,958	3,004,629
負債合計	8,697,189	10,627,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	563,437	576,648
利益剰余金	5,545,845	5,736,797
自己株式	△159,410	△143,736
株主資本合計	6,414,689	6,634,526
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,975	23,389
為替換算調整勘定	26,050	36,860
その他の包括利益累計額合計	87,025	60,250
非支配株主持分	1,796	10,556
純資産合計	6,503,512	6,705,333
負債純資産合計	15,200,702	17,332,680

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
売上高	6,343,898	6,278,312
売上原価	4,358,674	4,383,453
売上総利益	1,985,223	1,894,858
販売費及び一般管理費	1,283,367	1,404,260
営業利益	701,855	490,598
営業外収益		
受取利息	455	995
受取配当金	2,904	2,847
受取賃貸料	21,000	20,333
受取保険金	30,000	—
セミナー収入	6,478	4,583
訴訟損失引当金戻入額	—	5,944
雑収入	10,402	3,596
営業外収益合計	71,241	38,299
営業外費用		
支払利息	9,529	9,498
為替差損	72,879	15,923
セミナー費用	3,491	3,790
雑損失	4,256	2,600
営業外費用合計	90,157	31,813
経常利益	682,940	497,084
特別利益		
受取保険金	55,133	—
特別利益合計	55,133	—
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	738,074	497,083
法人税、住民税及び事業税	237,939	108,809
法人税等調整額	10,784	50,322
法人税等合計	248,724	159,131
四半期純利益	489,349	337,951
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,289	9,118
親会社株主に帰属する四半期純利益	511,639	328,833

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	489,349	337,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,358	△37,586
為替換算調整勘定	24,589	10,452
その他の包括利益合計	12,231	△27,134
四半期包括利益	501,580	310,817
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	525,642	302,057
非支配株主に係る四半期包括利益	△24,061	8,760

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	738,074	497,083
減価償却費	265,472	329,256
のれん償却額	19,786	4,185
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△47	△390
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	8,684	△37,129
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△6,000	△18,000
受取利息及び受取配当金	△3,360	△3,842
受取賃貸料	△21,000	△20,333
支払利息	9,529	9,498
為替差損益(△は益)	25,832	△5,186
売上債権の増減額(△は増加)	△343,519	△246,307
たな卸資産の増減額(△は増加)	77,531	△241,742
仕入債務の増減額(△は減少)	264,074	48,258
その他	65,181	50,131
小計	1,100,239	365,482
利息及び配当金の受取額	3,361	3,532
利息の支払額	△9,222	△10,410
法人税等の支払額	△115,972	△202,183
営業活動によるキャッシュ・フロー	978,406	156,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△9,052	△9,256
有形固定資産の取得による支出	△507,358	△392,286
有形固定資産の売却による収入	—	1,132
無形固定資産の取得による支出	△35,337	△23,160
定期預金の預入による支出	△9	—
定期預金の払戻による収入	42,189	—
その他	23,638	17,638
投資活動によるキャッシュ・フロー	△485,930	△405,930
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	20,000	604,999
長期借入れによる収入	200,000	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△200,870	△380,702
リース債務の返済による支出	△419	△1,350
配当金の支払額	△127,017	△134,367
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,307	1,888,579
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,895	△3,860
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	378,273	1,635,207
現金及び現金同等物の期首残高	1,374,292	970,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,752,565	2,605,938

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,475,306	72.0	4,381,272	70.4	97.9
テスト&ソリューションサービス	1,116,721	18.0	1,276,268	20.5	114.3
メジャリングシステム	621,223	10.0	569,162	9.1	91.6
計	6,213,251	100.0	6,226,703	100.0	100.2

(受注高実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,065,168	68.5	4,339,807	70.9	106.8
テスト&ソリューションサービス	1,202,187	20.3	1,214,812	19.9	101.1
メジャリングシステム	664,654	11.2	562,675	9.2	84.7
計	5,932,011	100.0	6,117,296	100.0	103.1

(受注残高)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	3,462,547	86.5	3,396,233	89.0	98.1
テスト&ソリューションサービス	257,371	6.4	142,563	3.7	55.4
メジャリングシステム	281,062	7.1	276,486	7.3	98.4
計	4,000,981	100.0	3,815,284	100.0	95.4

(販売実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)		対前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,601,759	72.5	4,381,525	69.8	95.2
テスト&ソリューションサービス	1,121,665	17.7	1,320,550	21.0	117.7
メジャリングシステム	620,473	9.8	576,236	9.2	92.9
計	6,343,898	100.0	6,278,312	100.0	99.0